

組立説明書

自転車 折りたたみ小径車(ボルト固定) フリーフィットシステム タイプ[®]

要保管

20170926

△ 注意：製品の組立て前に必ずお読みください。

- ・初期不良対応期間は、お買い上げ日もしくは商品到着から7日間です。
- ・防犯登録は法律により義務化されています。お買い上げの自転車は防犯登録を行ってからご使用下さい。
- ・自転車は点検整備が必要です。日常的に安全点検を行って下さい。また、購入後1ヶ月、半年から1年毎に定期点検を受けて下さい。
- ・点検や整備、防犯登録（解除）の費用はお客様のご負担となります。
- ・販売証明書は、文字通り店舗がお客様へ自転車を販売したことを証明するものです。販売証明書は、自転車を購入された販売店へご依頼下さい。
- ・お近くに取扱店がなくインターネットショッピングでお買い求め頂いた場合でも、必ず自転車整備有資格者のいる店舗で点検をうけてください。店舗での点検を行っている場合に限り、製品保証対応期間が1年間となります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

組立て手順

本製品は組立てが必要です。組立てには知識と技術が必要となります。

本書をよくお読みの上、手順に従い組立てを行ってください。

△ 注意

自転車は点検整備が必要です。組立てをご自身でされる場合でも、ご乗車前には必ず自転車整備有資格者のいる店舗で点検整備を受けてください。

1 フレームを開く



フレームの前側と後ろ側を持ちながら、折りたたまれたフレームを開きます。
このとき接合部に指や各部パーツを挟まないよう注意してください。

2 フレームを固定する



フレームの最後まで開き、接合部がきちんと設置していることを確認したらフレームを固定します。

フレームの上下の接合部をボルトを付属の六角レンチで時計回りで締め込みます。



△ 注意

フレームに対してボルトが垂直になるように締め込んでください。フレームに対してボルトが斜めの状態や、無理な締め込みを行うと破損の原因となります。

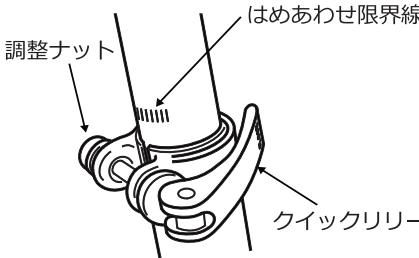
3 折りたたみハンドルシステムを固定する



ハンドルを持ち上げ、ハンドルシステムを起こします。このときブレーキやシフターに接続されているワイヤーを接合部に挟まないよう注意してください。

ハンドルシステムを起こした状態でイージーレバーを押し上げ、ハンドルシステムを固定します。

※製品によってはハンドル部分がステムから取り外された状態で梱包されています。その際は、次の組立て手順4に従い、ハンドル部分の取り付けを行ってください。



△警告

乗車する際には、必ずハンドル各部が確実に固定されているか確認してください。ガタやゆるみがある状態で乗車されると走行中にゆるんだり、外れる可能性があり大変危険です。
各部にガタやゆるみがある場合は、上記手順の確認を行い、再度締め付けを行ってください。



△注意

サドルの高さを調整される場合は、シートポストに刻まれた「はめ合わせ限界線」を超えて固定しないでください。限界線を超えて乗車されると破損の恐れがあり、大変危険です。

ハンドルシステム上部にあるクイックリリースレバーを開放し、ハンドルの高さを調整します。

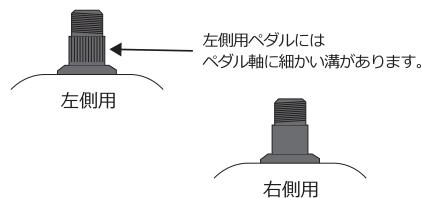
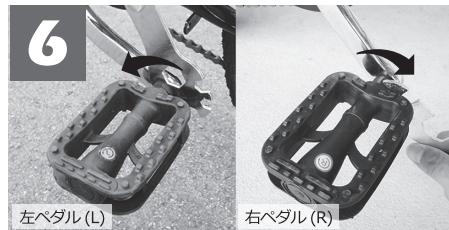
ハンドルをお好みの高さに設定し、クイックリリースレバーで確実に固定します。このとき、ハンドルの高さはハンドルポストに刻印されているはめ合わせ限界線が見えない位置に設定してください。

また、固定力が弱いと感じた場合は、クイックリリースレバーをゆるめた状態で反対側にある調整ナットを回して固定力を調整してください。

シートポストをフレームに取り付け、サドルの高さを調整します。

サドルをお好みの高さに設定し、クイックリリースレバーで確実に固定します。このとき、サドルの高さはシートポストに刻印されているはめ合わせ限界線が見えない位置に設定してください。

また、固定力が弱いと感じた場合は、クイックリリースレバーをゆるめた状態で反対側にある調整ナットを回して固定力を調整してください。



△注意

ペダルには右用と左用があります。右用と左用では、ペダル軸のねじの切り方が異なりますので、ペダルの取り付けの際は、ペダルの左右をよく確認のうえ取り付けを行ってください。

△警告

ペダルの固定は確実に行ってください。固定が不十分な状態で乗車されると、走行中にペダルのゆるみや脱落する可能性があり大変危険です。

以上で本製品の組立ては完了です。

乗車前に各部に緩みやガタツキがないか、部品はしっかりと取り付けられているかを十分に確認してください。
組立て・調整方法については当社 WEB ページ上にて案内しておりますので、別途ご参照ください。



FAQ・よくあるご質問
各部の調整方法

http://www.doppelganger.jp/after_service/faq/

⚠ 点検・調整チェックリスト（取扱説明書 p.18）に基づく点検を行って下さい。

- ・点検時期以外でも異常を感じた場合、点検・調整を行って下さい。
- ・お買い求め後 2ヶ月以内に第一回目を、第二回目以降は 1年毎に実施してください。
- ・点検・整備はお早めに自転車販売店（自転車整備有資格者）に依頼されることをおすすめします。（有料）
- ・異常を感じた場合は直ちに使用を中止し、製品を購入された自転車販売店にご相談されるか、弊社サポート窓口までご連絡ください。